



話せる伝言板

ケアびっと

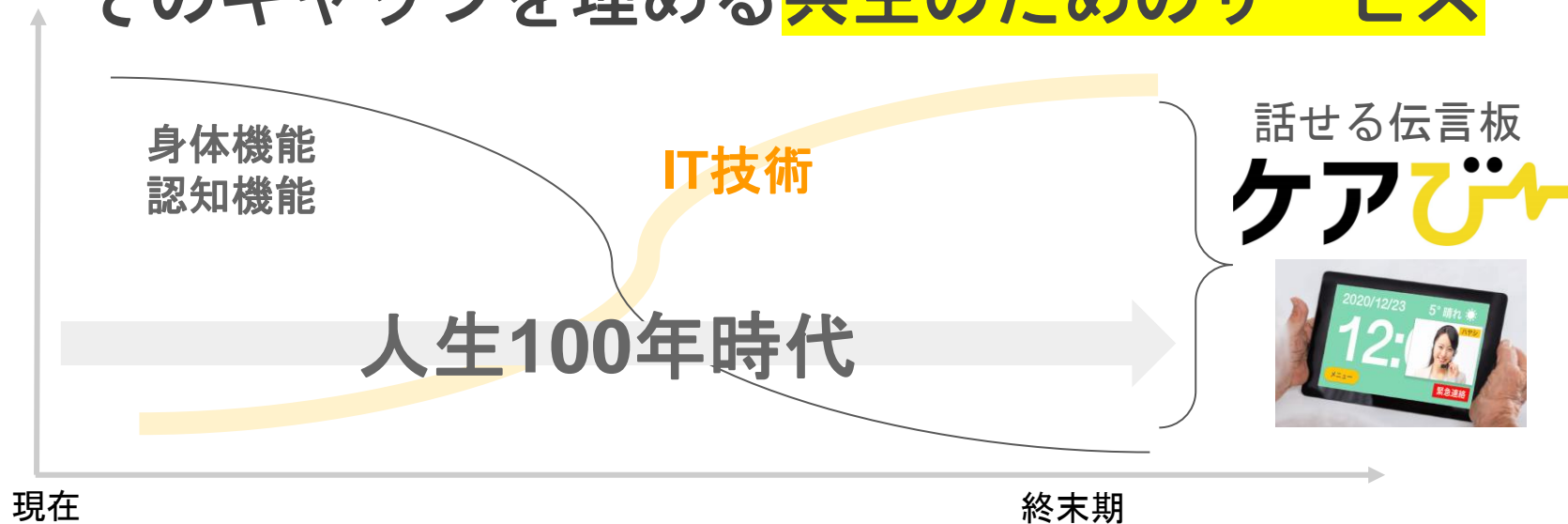
Hubbit株式会社 代表取締役 臼井 貴紀
はびっと

藤田医科大学客員教員
国立長寿医療研究センター研究員

企業概要

Value / Hubbit株式会社の存在価値

少しずつ衰退していく機能と発展し続けるIT技術
そのギャップを埋める **共生のためのサービス**



AgeTechの注目サービスとして紹介

NHKおはよう日本



日本経済新聞 / 地方紙



ABEMA TV 生放送



製品・サービスの概要

話せる伝言板

ケアナビ



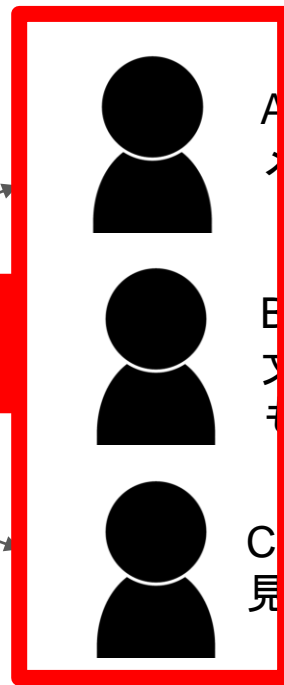
3ヶ月間、介護施設で住み込み (介護ベットの寝てました)



一般的なITサービス



1人ひとりが
提供サービスに合わせて
学習する必要性



Aさん
メッセージを見るだけ

Bさん
文字もスタンプも写真
も送れる

Cさん
見ることもできない

弊社のCarebee（ケアビー）

Dさん
ワンタップのみ



1人ひとりのリテラシーに合わせて

Eさん
ワンタップの
緊急連絡要素

必要なものを配置



※AI技術で特許取得済

Fさん
自分である程度できる



メイン機能① 掲示板機能

メッセージを掲示板のように配信できます
事前に配信予約も可能です



デイサービスの
お迎え等のリマインド

お孫さんの
お写真

メイン機能② ビデオ通話機能

ケアビー側は操作一切不要でビデオ通話
電話に気が付きにくくも安心



メイン機能② ビデオ通話機能

音声だけのコミュニケーションが
難しい方向けに字幕機能も搭載



*特許取得済み

メイン機能③ ケアびーサポーター機能

何か操作に困ったときはすぐに
ケアびーサポーターに相談、遠隔操作で修正



第15回ITヘルスケア学会発表内容

ケアビー利用前

ケアビー利用3ヶ月後

ケアビーの最新技術を活用し

9割が利用できるように



N=32（男性14名、女性18名）、年齢：66～94歳、エリア：全国

認知症当事者との共創の実施状況とその気づき

国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
National Center for Geriatrics and Gerontology

センター概要 研究の推進 関連情報 採用 寄付のお願い Google 検索

文字サイズ 小 標準 大

ホーム > お知らせ > 「認知症の方にも対応した遠隔診療の実現」をテーマとした 共同研究契約を締結～愛知県「健康長寿社会形成ビジネスモデル創出調査事業」による産学官連携を通じて～

「認知症の方にも対応した遠隔診療の実現」をテーマとした 共同研究契約を締結～愛知県「健康長寿社会形成ビジネスモデル創出調査事業」による産学官連携を通じて～

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの一層の推進を目的とした「あいちはじめとした健康長寿の分野における共同」として、国立長寿医療研究センターと「認知症・健康長寿社会形成ビジネスモデル創出調査事業」に係る産学官連携を通じて、Hubbit(ハビット)株式会社(東京都)と「認知症の方にも対応した遠隔診療の実現」をテーマとした共同研究契約を締結しました。Hubbit(ハビット)株式会社が開発した「Carebee(ケアビー)」を用いて、認知症の方が継続的に医師との遠隔での診療を受けることができるかを検証します。

1 共同研究締結日
2023年3月31日(金曜日)

2 共同研究概要
「国立長寿医療研究センターもの忘れ外来」で認知症と診断された65歳以上95歳未満の認知症の方(15人程度)を対象に、2023年5月中旬から2023年12月下旬の期間中、Hubbit(ハビット)株式会社が開発した「Carebee(ケアビー)」を用いて、認知症の方が継続的に医師との遠隔での診療を受診できるかを検証します。

検証の結果、認知症の方に対する遠隔での診療が可能になると明らかになれば、認知症の方及びその介助者の通院負担軽減が期待され、エイジングインプレイス(住み慣れた地域で、その人らしく、最後まで健康的・快適に暮らすこと)の実現に寄与することが期待されます。

(参考) Carebee (ケアビー) について
遠隔でコンシェルジュサービスが受けられるタブレット端末。サービス利用により、ITツールが苦手な高齢者の方でも使用者がやりた

国立長寿医療研究センター

と共同研究開始 (～2024年1月まで)

自治体と連携し実証実験

(MCI～認知症中程度の方 約30名)

～2024年1月まで

私たちの気づき

- 認知症の方も、デバイスデビューができる
- 字幕補助や映像による可視化の重要性
- 第三者介入による人間関係の緩和

今後の認知症当事者との共創の計画・予定

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

ABOUT ORGANIZATION CONTACT

オレンジノベーション・プロジェクト
～認知症当事者をつくる、誰もが生きやすい社会～

NEWS
最新情報

2023.9.15 [認知症当事者参画型開発 実務企業 第2回公募のご案内を公開しました。](#)

ABOUT
概要

オレンジノベーション・プロジェクトでは、
認知症になっても自分らしく暮らし続けられる「共生」社会の実現を目指し、
認知症の人が主体的に企業や社会等と関わり、
認知症当事者の真のニーズをとらえた製品・サービスの開発を行う「当事者参画型開発」の普及と、
その持続的な仕組みの実現に向けた取組を推進しています。
本サイトでは、「当事者参画型開発」に関する様々な取組の内容を公開していきます。

【令和5年度経産省事業】 認知症当事者参画型開発に参加

アクティブな層

予防

CONFIDENTIAL

10年間ぶっきらぼうで
人が変わってしまったような母

笑顔も会話も増え、
昔の母に戻った

CONFIDENTIAL

ケアびん



いつでも質問が
できる

これからの、あきらめない。

ケアピット

話せる伝言板

～いくつになっても住み慣れた場所で自分らしく過ごせる社会に～

03 04 カエ